

令和2年度第20回士別市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日時：令和2年11月13日

午後2：40～3：40

会場：庁議・来賓室

出席者 牧野市長、 相山副市長、 中峰教育長

中館総務部長、法邑市民自治部長、田中健康福祉部長、井出経済部長、千葉建設水道部長、
鴻野生涯学習部長、三好副院長、士別地方消防事務組合柳消防長 青木総務課長
庶務 保健福祉センター 松ヶ平・川原

協議事項

1. 新型コロナウイルス感染者の市内発生についての対応

(1) 経過

市内において新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となったことが判明

PCR検査を行い13日本日陽性確認。

多寄保育園の保育士。12日まで出勤。

14日、午前に園児・職員のPCR検査を多寄保育園の中で行う。

検査について園児保護者には園を通じて連絡を行っている。

保育園では風邪が蔓延している。職員は、本職員以外も全員風邪気味。

濃厚接触者のため、今現在は外出を控えている。

PCR検査にむけて園内を今日消毒する。保育園の消毒か所・方法は保健所から指示を受けている。こども・子育て応援課職員を中心に、保健福祉センターで防護服の着脱等の説明後消毒を行う。

(2) 保育園の状況

多寄保育園の保育士数～常勤2人、非常勤3人。

園児は14人（12世帯）

その他関わっている方が多々いる。打ち合せのための工事関係者

発表会の練習のため学校を利用

(3) 市の対応

保健所で現在調査をすすめているが、公表についても道が確認をとっており、本人の意志を確認した上で、市の保育園であり、市としても対応するため、早急に公表の可否について確認

公表が確認出来た場合の対応としては、記者発表、さほっち暮らしナビ、さほっちメール、ホームページで公表する。

明日から、週末で休みとなるため、協議が必要な事項については、市長、副市長、教育長、総務部長、健康福祉部長、病院副院長・局長、事務局、こども・子育て応援課長で行う。健康福祉部長窓口。